

第4期富田林市地域福祉計画（素案）の策定に係る パブリックコメントの実施結果について

令和4年2月14日 増進型地域福祉課

■パブリックコメントの実施結果

1. 募集期間 令和4年1月4日～同31日
2. 提出意見 提出数 17通（うちFAX17通）
意見の数 38件
3. 修正箇所 2箇所
4. 意見の概要と市の考え方

コメント	該当箇所	コメント概要	市の考え方
1	PI3 基本目標 3 確実に支援が届いている	市民アンケート調査では情報入手できない方が半数を占め、わかりやすい情報提供など情報バリアフリー化の推進に努める必要がある。「市のWEBを見てください」というのは、「見ないでもいいですよ」と言っているのと同じ。サービスは市が何も言わないでもやってくれる者ではありません。情報を知ったうえで、自ら申請しそれを市が受付て初めてスタートできるものです。	点字広報や声の広報の発行、市公式 LINE アカウントの運用、通訳・翻訳サポート、あるいはwebアクセサビリティの向上など、各課において情報を伝えるための取組はなされておりますが、今後も必要な人に、必要な情報をお届けすることができるよう、さらに取組を進めてまいります。
2	P28 (1)情報提供の充実	P28①「市からの情報を広報誌かウェブサイトなど通じて」とありますが、「さまざまな媒体」が具体的にどのようなものか？高齢者や障害のある人等、情報入手が困難な人に情報が届くように工夫をお願いします。	点字広報や声の広報の発行、市公式 LINE アカウントの運用、通訳・翻訳サポート、あるいはwebアクセサビリティの向上など、各課において情報を伝えるための取組はなされておりますが、今後も必要な人に、必要な情報をお届けすることができるよう、さらに取組を進めてまいります。
3	PI3 基本目標 3 確実に支援が届いている	「ヤングケアラー」について市と話をする機会があり、尋ねましたが3人あり、3人ともきちんと学校に通って生活ができていたという回答でした。介護サービスは介護される本人へのサービスで家族には助言などはあっても直接のサービス提供は他の部署だと思えます。うまくつなげたのは、まさにケアマネジャーやヘルパーさんなどが介護者本人だけではなく、取り巻く家族や環境まで広げていただいたことや地域住民への聞き取りなどが寄与していると思えます。 「専門的人材の育成に努め、確実に支援を届けられることができる体制づくりを推進する」、そのために具体的にどうしていくのか庁内で推進をお願いします。	ヤングケアラーやひきこもりなど、直接的には福祉サービスの対象とならない「制度の狭間」の課題への支援については、その課題が複雑化・複合化している可能性があります。また、そのような課題の解決には対象の早期発見による早期対応が有効であることから、分野別の対応ではなく関係機関などが情報を共有しながら連携して取り組む必要があります。 これに向けて、専門的人材の育成のほか、地域と行政、関係機関が有機的に連携して支援の網を広げる重層的支援体制の構築を目指してまいります。（PI8、33参照）
4	PI6 重点施策 1 地域の理想の実現	昨年より、校区交流会議のメンバーに参加しました。きっかけは町会長をしていることと、障がい者入所施設で長年仕事をしていて、社会福祉協議会の方ともつながりがあった、小学校の学校コーディネイターをしているなどが理由です。その中	校区交流会議については、校区交流会議通信の全戸配布などしてまいりましたが、本計画の重点施策推進の重要な要素でもあることから、さらに認知していただけるよう周知方法の検討をしてまいります。

	に向けた 取組への 支援	で東条地区は熱心で活動も活発にされていること などを知りました。地域の町会長をしてもそ んな状態です。まだまだ宣伝が足りないと思い ました。メンバーは福祉関係の方が多く、話題はど うしても福祉関係が多いように思いますが、地域 での話題は違法な埋め立てや清掃工場の建て替え など身近にあり、交流の幅を広めていくことが必 要だと思います。会議での意見や要望などをどう実 現していけばいいのか、難しい課題が山積みで す。市の担当者が配置されるようになり、担当 者が庁内でどう進めていただけるか、大きな鍵だ と思います。	
5	P35 ②移動支 援の体制 整備	(交通会議との連携) 交通会議の傍聴を何度かさせていただきました。 「高齢化し、買い物や通院が難しくなり、外に出 ることが少なくなった」という声を聴き、外に出 られなくなり、社会とのつながりが薄くなり結果 として介護度が高くなったということを聞いたか らです。今回の素案にも移動支援の体制整備 (P35)や移動困難者の利便性向上(P50)が書か れています。庁内的に早急な対応が必要ではない でしょうか。「一人ひとりの幸せと地域の理想を 実現する 富田林」を推進しましょう。	ご意見を踏まえて計画の推進に努めてま いります。
6	P16 重点施策 Ⅰ 地域の理 想の実現 に向けた 取組への 支援	内容に対して、校区交流会議も目的や主旨を知り たいです。職員を配置しているのであれば、政策 との関係で校区の特徴をいかすのか?平準化する のかもわかりません。	校区交流会議については、校区交流会議通 信の全戸配布などしてまいりましたが、本 計画の重点施策推進の重要な要素でもあ ることから、さらに認知していただけるよ う周知方法の検討をしてまいります。
7	全体	地域住民のつながりがあまりないところに地域福 祉推進の主体になるのは、まだむりがあります。 国・自治体の役割は頼りにしていますので、不安 です。	地域の理想や抱える課題は画一的ではな く、ときに公平性が求められる市が直接対 応するのではなく、各地域の取組を支援す ることで、その地域にとってより効果的と なる場合もあります。 一人ひとりの幸せと地域の理想が実現で きるよう、よりよい市と住民、団体等との 協働の形、あるいはそれぞれの役割につい て、今後も検討してまいります。
8	P16 重点施策 Ⅰ 地域の理 想の実現 に向けた 取組への 支援	本来、自治体が責任を持ってやるべき仕事を、一 見、良さそうな「校区単位」「校区プログラム」 などの言葉を使って責任放棄しているように感じ ました。校区単位で、住民の意見を聞くことは大 切ですが、丸投げするのはやめていただきたい。	地域の理想や抱える課題は画一的ではな く、ときに公平性が求められる市が直接対 応するのではなく、各地域の取組を支援す ることで、その地域にとってより効果的と なる場合もあります。 一人ひとりの幸せと地域の理想が実現で きるよう、よりよい市と住民、団体等との 協働の形、あるいはそれぞれの役割につい て、今後も検討してまいります。
9	P25 (Ⅰ)地域 における	地域の交流が少なくなり、困ったときに助け合 うのが難しくなってます。 地域でというのも今の時代難しい話です。	地域の理想や抱える課題は画一的ではな く、ときに公平性が求められる市が直接対 応するのではなく、各地域の取組を支援す

	担い手づくりの推進	どこに責任があるのか、だれが担当するのかが気になります。	ることで、その地域にとってより効果的となる場合もあります。 一人ひとりの幸せと地域の理想が実現できるよう、よりよい市と住民、団体等との協働の形、あるいはそれぞれの役割について、今後も検討してまいります。
10	全体	市民にとって何がメリットあるのか、具体的な内容が解らない。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものです。 基本理念を実現（P22 参照）に向け、基本目標に掲げる状態像に近づけるべく、増進型地域福祉の観点から重点施策の実行のほか各基本施策を推進してまいります。
11	全体	具体的に何をしようとしているのか解りにくいです。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものです。 基本理念を実現（P22 参照）に向け、基本目標に掲げる状態像に近づけるべく、増進型地域福祉の観点から重点施策の実行のほか各基本施策を推進してまいります。
12	P35 ②移動支援の体制整備	レインボーバスの路線を増やしてほしい。 (7 件)	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
13	該当箇所なし	けあばるの民間譲渡はしないでほしい。 (5 件)	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
14	該当箇所なし	公民館の利用料無料を続けてほしい。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
15	P19 図	P19 3 か所の圏域の説明があります。「かがりの郷」「ケアパル」がありません。	P19 図のご指摘の部分につきましては、各圏域のなんでも相談窓口の設置場所を示したのですが、その他の機関も含めて設置場所を表示するように図を修正します。なお、これに伴い関連する P21 図を修正します。

16	該当箇所なし	気軽に無料で文化的な取り組みを行える施設が少ない。	ご意見は今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
17	該当箇所なし	補聴器の購入への支援をしてほしい。 (7件)	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。 なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
18	P23 ②地域活動の促進と活動拠点の提供	P23 (1) の②「地域で活動する団体がより活発に活動できるよう支援」とあります。現在、金剛連絡所小ホールの代わりに市民公益活動支援センターにお世話いただいて月4回利用させてもらっていますが、小ホール利用にしていた団体が同じように利用できる状況ではありません。現状でも活動が制限されているように思います。活発に活動できるように支援を具体化してもらえようをお願いします。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
19	※地域福祉活動計画 P50 (1)移動手段の支援	車両の貸し出しを利用するのに、そのことで動いてくれる人が要るんですね。 私以外の人間が。 老後の快適生活のために、100%公助を求めませんが、もう少し考えてもらいたいです。高台(?)に住んでいます。 下まで、図書館の車が来てくれたら、読書生活は結構ラストまで楽しめるかな	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
20	該当箇所なし	高齢者、障がい者の福祉見舞金を復活してください。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
21	P35 ②移動支援の体制整備	市民の暮らしに影響がある移動困難な地域がたくさんあります。高齢者が、病院や、買い物に行けるような交通手段を検討してほしいです。	ご意見は今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
22	該当箇所なし	素案をパソコンから読むことも難しいです。これだけの内容を読む市民がどれだけいるのでしょうか。 市民の意見を聞くためには、説明会してその内容で意見や疑問を記入する方法など、是非考えてほしいです。	ご意見は今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。

第4期富田林市地域福祉計画（素案）に対する パブリックコメントの実施結果について

1. パブリックコメントの実施状況

コメントの募集期間	令和4年1月4日 ～ 1月31日
コメントの状況	提出数 … 17通（コメント内容…38件）
修正した箇所	2か所

2. パブリックコメントの結果

提出数	コメント	コメント内容	市の考え方
1	1	補聴器の購入への支援をしてほしい。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。 なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
	2	ケアパルの民間譲渡はやめてください。これからお世話になろうと思いますので。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
	3	地域住民のつながりがあまりないところに地域福祉推進の主体になるのは、まだむりがあります。 国・自治体の役割は頼りにしていますので、不安です。	地域の理想や抱える課題は画一的ではなく、ときに公平性が求められる市が直接対応するのではなく、各地域の取組を支援することで、その地域にとってより効果的となる場合もあります。 一人ひとりの幸せと地域の理想が実現できるよう、よりよい市と住民、団体等との協働の形、あるいはそれぞれの役割について、今後も検討してまいります。

2	4	<p>市民にとって何がメリットあるのか、具体的な内容が解らない。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものです。</p> <p>基本理念を実現（P22 参照）に向け、基本目標に掲げる状態像に近づけるべく、増進型地域福祉の観点から重点施策の実行のほか各基本施策を推進してまいります。</p>
3	5	<p>内容的には、現状に即し検討されていると思います。具体的に、私が関わっている内容に沿って感想も含め意見を述べたいと思います。</p> <p>（基本的な考え方目標3）P13</p> <p>市民は情報を伝わらなくては、何もできません。市民アンケート調査では情報を入手できない方が半数を占め、わかりやすい情報提供などなど情報バリアフリー化の推進に努める必要があると書かれています。当然だと思います。昨今でも新型コロナ感染の中、住民に10万円の給付、ワクチン接種が行われてましたが、パソコンもない、インターネット回線もない、電話もガラ形態、という状況では「市のWEBを見てください」というのは、「見ないでもいいですよ」と言っているのと同じではないでしょうか。サービスは市が何も言わなくてもやってくれる者ではありません。情報を知ったうえで、自ら申請しそれを市が受付けて初めてスタートできるものです。「限られた人員でそこまでできない」というのは自ら住民へのサービスを拒否しているのと同じことではないでしょうか。</p>	<p>点字広報や声の広報の発行、市公式LINE アカウントの運用、通訳・翻訳サポート、あるいはwebアクセサビリティの向上など、各課において情報を伝えるための取組はなされておりますが、今後も必要な人に、必要な情報をお届けすることができるよう、さらに取組を進めてまいります。</p>
	6	<p>あわせて、最近「ヤングケアラー」ということが話題になっています。市と話をする機会があり、尋ねましたが3人あったという回答をいただきました。</p> <p>回答は高齢介護課からありました。回答時点では、3人ともきちんと学校に通って生活ができているというものでした。高齢介護課は主に高齢者に対し介護保険制度の利用やその他の高齢サービスを行うところです。</p> <p>見逃してならないのは、そのサービスは介護される本人へのサービスで家族には助言などはあっても直接のサービス提供は他の障がい関係部署、生活保護、地域福祉課などの担当だと思います。うまくつなげたのは、まさにケアマネジャーやヘルパーさんなどが介護者本人だけではなく、取り巻く家族や環境まで広げていただいたことや地域住民への聞き取りなどが寄与していると思います。</p> <p>「専門的人材の育成に努め、確実に支援を届けられることができる体制づくりを推進する」、そのために具体的にどうしていくのか庁内で推進をお願いします。</p>	<p>ヤングケアラーやひきこもりなど、直接的には福祉サービスの対象とならない「制度の狭間」の課題への支援については、その課題が複雑化・複合化している可能性があります。また、そのような課題の解決には対象の早期発見による早期対応が有効であることから、分野別の対応ではなく関係機関などが情報を共有しながら連携して取り組む必要があります。</p> <p>これに向けて、専門的人材の育成のほか、地域と行政、関係機関が有機的に連携して支援の網を広げる重層的支援体制の構築を目指してまいります。（P18、33 参照）</p>

	7	<p>（校区交流会議）</p> <p>昨年より、メンバーに参加しました。きっかけは町会長をしていることと、障がい者入所施設で長年仕事をしていて、社会福祉協議会の方ともつながりがあった、小学校の学校コーディネイターをしているなどが理由です。その中で東条地区は熱心で活動も活発にされていることなどを知りました。地域の町会長をしていてもそんな状態です。まだまだ宣伝が足りないと思いました。メンバーは福祉関係の方が多く、話題はどうしても福祉関係が多いように思いますが、地域での話題はたくさんあります。違法な埋め立てや清掃工場の建て替えなど身近にあります交流の幅を広めていくことが必要だと思います。会議での意見や要望などをどう実現していけばいいのか、難しい課題が山積みです。市の担当者が配置されるようになり、担当者が庁内でどう進めていただけるか、大きな鍵だと思います。</p>	<p>校区交流会議については、校区交流会議通信の全戸配布などにより、周知に努めてまいりましたが、本計画の重点施策推進の重要な要素でもあることから、さらに認知していただけるよう周知方法の検討をしてまいります。</p>
	8	<p>（交通会議との連携）</p> <p>交通会議の傍聴を何度かさせていただきました。「高齢化し、買い物や通院が難しくなり、外に出ることが少なくなった」という声を聴き、外に出られなくなり、社会とのつながりが薄くなり結果として介護度が高くなったということを聞いたからです。今回の素案にも移動支援の体制整備（P35）や移動困難者の利便性向上（P50）が書かれています。庁内的に早急な対応が必要ではないでしょうか。「一人ひとりの幸せと地域の理想を実現する 富田林」を推進しましょう。</p>	<p>ご意見を踏まえて計画の推進に努めてまいります。</p>
4	9	<p>本来、自治体が責任を持ってやるべき仕事を、一見、良さそうな「校区単位」「校区プログラム」などの言葉を使って責任放棄しているように感じました。校区単位で、住民の意見を聞くことは大切ですが、丸投げするのはやめていただきたい。</p>	<p>地域の理想や抱える課題は画一的ではなく、ときに公平性が求められる市が直接対応するのではなく、各地域の取組を支援することで、その地域にとってより効果的となる場合もあります。</p> <p>一人ひとりの幸せと地域の理想が実現できるよう、よりよい市と住民、団体等との協働の形、あるいはそれぞれの役割について、今後も検討してまいります。</p>
	10	<p>レインボーバスの路線は増やしてほしい。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>
5	11	<p>P23（I）の②「地域で活動する団体がより活発に活動できるよう支援」とあります。現在、金剛連絡所小ホール</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進</p>

		の代わりに市民公益活動支援センターにお世話いただ いて月４回利用させてもらっていますが、小ホール利 用にしていた団体が同じように利用できる状況ではあ りません。現状でも活動が制限されているように思い ます。活発に活動できるように支援を具体化してもら えるようにお願いします。	計画であり、主に地域生活課題に着目 したものであることから、個別の事業 案件についてはお答えいたしかねま すが、ご意見につきましては、今後の 地域福祉推進の参考とさせていただきます。
	12	P28①「市からの情報を広報誌かウェブサイトなど通じ て」とありますが、「さまざまな媒体」が具体的にどの ようなものか？高齢者や障害のある人等、情報入手が 困難な人に情報が届くように工夫をお願いします。	点字広報や声の広報の発行、市公式 LINE アカウントの運用、通訳・翻訳サ ポート、あるいはwebアクセサビリ ティの向上など、各課において情報を 伝えるための取組はなされておしま すが、今後も必要な人に、必要な情報 をお届けすることができるよう、さら に取組を進めてまいります。
	13	PI9 ３か所の圏域の説明があります。「かがりの郷」 「ケアパル」がありません。これまで多くの役割を担っ てきた施設です。高齢者障がいのある人また市の施設、 施策として運営して市民生活に寄り添えるようにして ください。	PI9 図のご指摘の部分につきましては は、各圏域のなんでも相談窓口の設置 場所を示したのですが、その他の機 関も含めて設置場所を表示するよう に図を修正します。なお、これに伴い 関連する P21 図を修正します。
	14	市民の暮らしに大きな影響がある移動困難な地域がた くさんあります。レインボーバスなど検討してくださ い。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住 民等との協働による地域福祉の推進 計画であり、主に地域生活課題に着目 したものであることから、個別の事業 案件についてはお答えいたしかねま すが、ご意見につきましては、今後の 地域福祉推進の参考とさせていただきます。
	15	補聴器の購入は高額のためあきらめて不自由な生活を している人がいます。市としても市民の健康を守るた めに補聴器購入補助をしてください。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住 民等との協働による地域福祉の推進 計画であり、主に地域生活課題に着目 したものであることから、個別の事業 案件についてはお答えいたしかねま すが、ご意見につきましては、今後の 地域福祉推進の参考とさせていただきます。 なお、聴覚障がい者などに対しては、 補聴器購入の支援制度があります。
6	16	【P50 移動手段の支援】 車両の貸し出しを利用するのに、そのことで動いてく れる人が要るんですね。 私以外の人間が。 老後の快適生活のために、100%公助を求めませんが、 もう少し考えてもらいたいです。高台(?)に住んでい ます。 下まで、図書館の車が来てくれたら、読書生活は結構ラ ストまで楽しめるかな	本計画は、行政と社会福祉協議会、住 民等との協働による地域福祉の推進 計画であり、主に地域生活課題に着目 したものであることから、個別の事業 案件についてはお答えいたしかねま すが、ご意見につきましては、今後の 地域福祉推進の参考とさせていただきます。

7	17	<p>P19「かがりの郷」「けあばる」がありません。</p> <p>これまで多くの役割をしてきた施設です。高齢者や障害のある人、又は子供たちを含めて市民のよりどころです。</p> <p>民間譲渡はしないで、市の施設、施策として運営して市民生活に寄り添えるようにして下さい。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>
	18	<p>市民の暮らしに大きな影響がある移動困難な地域がたくさんあります。広範囲でのレインボーバス等の検討をお願いいたします。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>
8	19	<p>高齢者の移動のために、レインボーバスの路線を増やしてほしいです。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>
	20	<p>けあばるの民間譲渡はしないでほしい。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>
	21	<p>補聴器の購入への支援をしてほしいです。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。</p>
9	22	<p>【P50 (I) 移動手段の支援】</p> <p>坂の多い街なので高齢者でなくても移動が困難です。レインボーバスをもっと路線も本数も停留所も増やしてほしい。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業</p>

			<p>案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>
10	23	具体的に何をしようとしているのか解りにくいです。	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものです。</p> <p>基本理念を実現（P22 参照）に向け、基本目標に掲げる状態像に近づけるべく、増進型地域福祉の観点から重点施策の実行のほか各基本施策を推進してまいります。</p>
	24	けあばるは民間譲渡しないで、市が責任を持って運営してください。	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>
	25	高齢になると車の運転ができなくなりますが、移動の手段がなくなるの、是非レインボーバスの路線を増やしてください。	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>
	26	また、耳が聞こえにくくなるので、補聴器の購入に支援が必要です。	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。</p>
11	27	公民館のクラブ活動に参加しています。利用料を出さなくてもよいのは高齢者の外出、ボケ防止にとっても有効だと、ありがたく思っています。引き続き、この点守ってください。	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>

	28	補聴器の補助が全国各市町村ですすんできました。本市もぜひ考慮下さい。高齢者が元気にボケないで暮らしていける大切なことかと思います。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。 なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
12	29	けあばるを民営化しないでください。けあばるのような施設を富田林駅近くにも作ってほしい。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
	30	補聴器への補助をお願いします。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。 なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。
13	31	高齢者、障がい者の福祉見舞金を復活してください。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
14	32	市民の暮らしに影響がある移動困難な地域がたくさんあります。高齢者が、病院や、買い物に行けるような交通手段を検討してほしいです。	ご意見は今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。
	33	補聴器購入補助をしてほしいです。高齢者にとっては、本当に切実な悩みだと思います。	本計画は、行政と社会福祉協議会、住民等との協働による地域福祉の推進計画であり、主に地域生活課題に着目したものであることから、個別の事業案件についてはお答えいたしかねますが、ご意見につきましては、今後の地域福祉推進の参考とさせていただきます。

			<p>きます。</p> <p>なお、聴覚障がい者などに対しては、補聴器購入の支援制度があります。</p>
15	34	<p>現在、山中田地域にはレインボーバスが運行されてお りません。車を運転できないものにとれば本当に不便 です。こちらの地域にもぜひ運行して欲しいです。</p>	<p>本計画は、行政と社会福祉協議会、住 民等との協働による地域福祉の推進 計画であり、主に地域生活課題に着目 したものであることから、個別の事業 案件についてはお答えいたしかねま すが、ご意見につきましては、今後の 地域福祉推進の参考とさせていただきます。</p>
	35	<p>市民が気軽に無料で文化的な取り組みを行える施設が 本当に少なく、老後、人とのつながりや健康的に過ごし たいと思っているのに困難さを感じています。</p>	<p>ご意見は今後の地域福祉推進の参考 とさせていただきます。</p>
16	36	<p>【P25 地域における担い手づくりの推進】 地域の交流が少なくなり、困ったときに助け合うのが 難しくなってます。 地域でというのも今の時代難しい話です。 どこに責任があるのか、だれが担当するのが気にな ります。</p>	<p>地域の理想や抱える課題は画一的で はなく、ときに公平性が求められる市 が直接対応するのではなく、各地域の 取組を支援することで、その地域にと ってより効果的となる場合もありま す。 一人ひとりの幸せと地域の理想が実 現できるよう、よりよい市と住民、団 体等との協働の形、あるいはそれぞれ の役割について、今後も検討してまい ります。</p>
17	37	<p>素案をパソコンから読むことも難しいです。 これだけの内容を読む市民がどれだけいるのでしょ うか。 市民の意見を聞くためには、説明会してその内容で意 見や疑問を記入する方法など、是非考えてほしいです。</p>	<p>ご意見は今後の地域福祉推進の参考 とさせていただきます。</p>
	38	<p>内容に対して、校区交流会議も目的や主旨を知りたい です。職員を配置しているのであれば、政策との関係で 校区の特徴をいかすのか？平準化するのかもわかりま せん。</p>	<p>校区交流会議については、校区交流会 議通信の全戸配布などしてまいりま したが、本計画の重点施策推進の重要 な要素でもあることから、さらに認知 していただけるよう周知方法の検討 をしてまいります。</p>

●計画19ページ図



